

2025年6月9日
イオンビッグ株式会社



「イオン ハートフル・ボランティア」 6月3日（火）JA蒲郡市総合集出荷場にて援農ボランティアを 実施いたしました

イオンビッグ株式会社（本社：愛知県名古屋市／代表取締役社長：三浦弘）は、6月3日（火）、
「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として、JA蒲郡市総合集出荷場（愛知県蒲郡市）にて、
援農ボランティアを実施いたしましたのでご報告いたします。

イオンは、地域社会の問題解決に向けた取り組みの一環として、地域に根ざした社会貢献活動を従業員が
推進する「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年度より実施しております。

今回、「イオン ハートフル・ボランティア」の目指すビジョンに基づき、当社の店舗および本社が所在する
愛知県において社会課題となっている、農業従事者の減少による人材不足に対しての取り組みとして、
いちご苗ポットの培土詰め作業、親株整理作業、苗作りのためのポット設置作業を通した援農ボランティア
を当社の従業員とイオンビッグ労働組合の組合員、計27名で実施いたしました。

イオンビッグでは、今回の活動を通して社会課題の解決に向けて一人ひとりができることを考え、今後も
地域社会に貢献できる活動に取り組んでまいります。

記

■ 蒲郡援農ボランティア 概要

1. 日時 2025年6月3日（火）
2. 場所 JA蒲郡市総合集出荷場（愛知県蒲郡市）
3. 参加 イオンビッグ株式会社従業員およびイオンビッグ労働組合組合員計27名
4. 内容 いちご苗ポットの培土詰め作業、親株整理作業、苗作りのためのポット設置作業



■「イオン ハートフル・ボランティア」について



【基本コンセプト】

イオンの基本理念である、お客さまを原点に「平和」を追求し、「人間」を尊重し、「地域社会」に貢献するため、イオンピープルが経営活動で得たさまざまな資源を活かし、地域の社会課題解決へ向け、ボランティア活動を推進します。

【目 的】

イオンでは、2001年より毎月11日を「イオン・デー」と定め、「イオン基本理念」を具現化すべく、クリーン&グリーン活動を進めています。また、2011年の東日本大震災への復興支援活動「イオン 心をつなぐプロジェクト」の取り組みなど、多くの従業員ボランティア活動を継続しています。

「イオン・デー」としての社会貢献活動も20年を超え、今までの活動や東北復興支援から従業員が得た学びと知見を、「イオン ハートフル・ボランティア」としての活動に活かしてまいります。

全国の事業エリアで、地域の社会課題解決へ向けての取り組みを進めています。

以 上